

## 小麦「さとのそら」の成熟期簡易指標

### 研究のねらい

本県における小麦の主力品種は、「農林61号」から「さとのそら」に切り替わります。そのため、「さとのそら」の成熟期予測に活用できる指標が早急に必要とされています。

そこで、既に作成してある「農林61号」の指標（※）が「さとのそら」にそのまま適応できるかどうかを検討しました。

日」で予測できます。

- 4 実測値と簡易指標との予測誤差は2日程度です。
- 5 気象経過に大きな変動があった場合には、適応精度が劣るので注意が必要です。

### ※ 農林61号の成熟期簡易指標

- (1) 穀粒水分25%に到達するまでに出穂期からの積算温度で915℃必要。
- (2) 成熟期はその前日の「915℃到達日－1日」

### 技術の特徴

- 1 「農林61号」の成熟期簡易指標は「さとのそら」に適応可能です。
- 2 コンバイン収穫可能となる穀粒水分25%に到達するまでに、出穂期からの積算温度で915℃が必要です。
- 3 成熟期はその前日で、「915℃到達日－1

### 今後の取り組み

成熟期だけでなく、茎立期や出穂期などの生育ステージ予測もできるように生育診断技術の研究を進めます。

(執筆者：大澤 実)

### －「さとのそら」と「農林61号」のパターン一致－

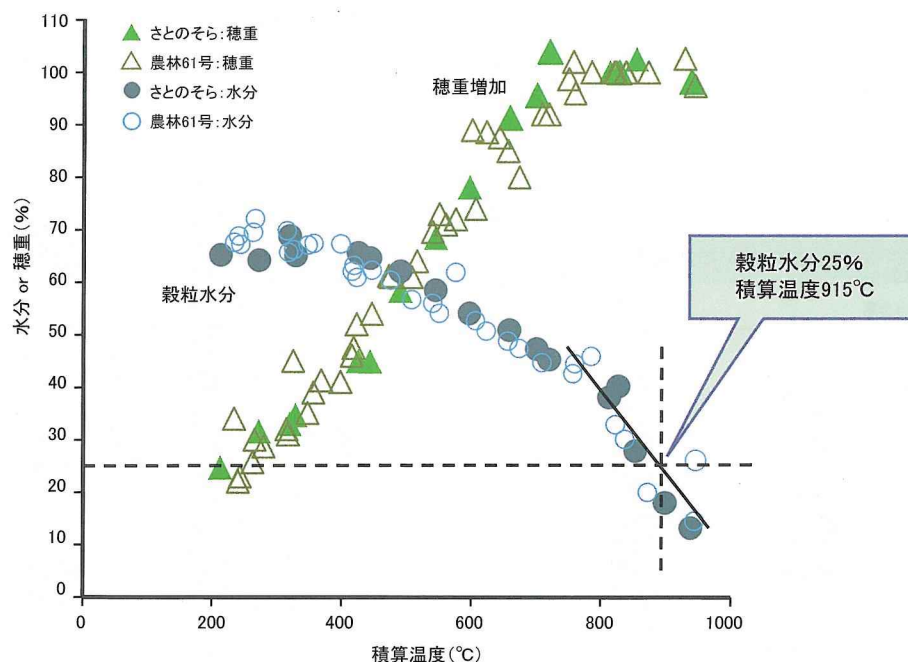


図 「さとのそら」と「農林61号」における穂重および穀粒水分含量の推移と積算温度  
積算温度は出穂期からの日平均気温の積算値を示す。  
図中の白抜きは「農林61号」、塗りつぶしは「さとのそら」を示す。